稲穂

小樽市立稲穂小学校
学校だより　No.５
令和　４年　８月１９日
文責　校長　大坂　充

【学校の教育目標】
りこうで
たっしゃで
ほがらかな
稲穂の子

稲穂小 WEB

ふるさと　小樽

教頭　韮澤　滋一

７月２３日（土）、３年ぶりの小樽潮まつりに、「潮ねりこみ踊り隊　稲穂小学校・西陵中学校合同梯団」として、総勢２６５名で参加しました。コースは以前より短くなりましたが、大梯団全員が息を合わせ、みんな一生懸命踊り３年ぶりの潮ねりこみを楽しむことができました。当日は、暑さも和らぎ、絶好のねりこみ日和でした。実行委員の皆様、当日お手伝いいただいた保護者の皆様、沿道でご声援いただいた皆様、誠にありがとうございました。

１週間前には、若柳旭輝さんをはじめ 3 名の講師をお迎えして、潮踊りの練習を体育館で行いました。今年度は「小樽に生まれたからには、潮音頭や潮踊り唄を踊れるようになってほしい」という願いから全校児童を対象に実施しました。

私事ですが、先日、映画「峠」を鑑賞しました。この作品は司馬遼太郎先生の作品を原作としており、舞台は幕末の越後長岡藩（現新潟県長岡市）、主人公は家老 河井継之助です。私は司馬先生のファンで、生まれ育った長岡が舞台だったこともあり、この作品が大好きでした。懐かしさを感じながら見ていると、継之助が妻と長岡甚句を舞う場面が映し出されました。すると３５年以上経ってもついつい手足が動いている自分に気付き、驚きました。小学４～６年生のころ運動会で長岡甚句を踊っていました。覚えの悪かった私は、放課後残って担任の先生と特訓していたことが思い出されました。

毎朝、子どもたちの登校の安全指導を兼ねて校区のゴミ拾いをしています。主に５つのルートを順に回っているのですが、大体毎日２０～３０個のゴミを拾います。（約８割がたばこの吸い殻です。）ゴミ拾いをしていると、子どもたちは元気なあいさつをしてくれます。とっても嬉しくなります。続いて「〇〇にゴミが落ちています」と教えてくれることもあります。毎日の登下校中に子どもたちはポイ捨てされたゴミを目にしています。子どもたちには、誰かがポイ捨てしたゴミよりも、きれいに咲く花に気付き、小樽の歴史・趣を肌で感じてほしいものです。

稲穂小学校では、ふるさと教育として、１・２年生では生活科で地域の自然から学びます。３年生からは総合的な学習の時間「みのり」を中心に、町の歴史に触れ、産業に触れ、人に触れ、小樽を舞台に学ぶことが多くあります。学びから、子どもたちが自分のふるさとに誇りを持ち、小樽愛が拡がっていくことを切に願っています。

２学期は、「子どもたちが選ぶ『ふるさと１００選』」にも取り組みます。これは市制施行１００周年記念事業として小樽市教育委員会が主催して行うものです。稲穂小学校では、子どもたち一人一人が校区の自分のおすすめポイントを１カ所選び写真１枚に収めます。全校の写真から投票して、稲穂小と西陵中で合わせて１０枚を選びます。全市の発表会は１月の冬休み中にあります。子どもたち視点の小樽のおすすめ、お楽しみに！

R4　３つの重点「わかったことや思ったことを伝えることができる」
「自分の体を知り、体力向上や健康に気を付ける」「よりよいものを作り出すために協働できる」

保護者アンケートへのご協力ありがとうございました

	そう思う 4	やや思う 3	あまり思わない２	思わない 1	point max4
1　学校経営の重点（キャリアパスポート）に基づいた力がお子さんに身に付いている。	28.6%	60.0%	11.4%	0.0%	3.17
2 道教委の事業「学校力の向上に関する総合実践事業」の実践校であることを知っている。	48.6%	45.7%	4.8%	0.0%	3.44
3 中学校教員による専科指導を取り入れて連携し、義務教育９年間を見据えた教育の推進に努めている。	46.9%	44.9%	7.1%	1.0%	3.38
4 個人面談や通知票等を通して、子どもの成長の様子が明確になっている。	48.6%	46.7%	3.8%	0.0%	3.45
5 地域の教育資源を活用した体験的な学習や外部講師の活用等による教育活動を通して、子どものふるさとへの愛着を深める教育に取り組んでいる。	56.2%	36.2%	5.7%	0.0%	3.51
6 お子さんの様子について適切に家庭に連絡したり、個人面談を行ったりするなど、連絡や相談をしやすい対応に努めている。	60.0%	35.2%	3.8%	1.0%	3.54
7 授業を通して、学習の基礎・基本を身に付けている。	56.2%	40.0%	2.9%	1.0%	3.51
8 お子さんは、先生や友達の話をしっかりと聞き、学習に取り組んでいる。	49.0%	41.9%	7.6%	1.0%	3.39
9 お子さんは「家庭学習のススメ」を活用し、「学年×１０分＋１０分」の家庭学習に取り組んでいる。	41.9%	30.5%	19.0%	8.6%	3.06
10 道徳の時間の授業を通して、お子さんは「自分の良さ」に気付き、自他を大切にする心が育っている。	31.4%	55.2%	10.5%	1.0%	3.19
11 お子さんは読書習慣が身に付き、一日３０分以上読書に取り組んでいる。	23.8%	32.4%	29.5%	14.3%	2.66
12 お子さんは挨拶や学校のきまりについて理解し、家族や友達、先生方などに自分から進んで挨拶ができる。	44.8%	46.7%	8.6%	0.0%	3.36
13 お子さんは「いじめは、どんなことがあってもしてはいけない」という事を理解し、相手を思いやる心が身に付いている。	64.8%	34.3%	1.0%	0.0%	3.64
14 学校は、異年齢集団活動や「あいさつ運動」などに取り組み、豊かな心を育成し、一人一人が大切にされ互いに認め合える学校づくりに努めている。	47.6%	44.8%	4.8%	1.9%	3.39
15 家庭では「スマート７」を参考にするなどして、スマホやタブレット等の情報機器の効果と危険性をきちんと示し、使い方を確かめている。	45.7%	40.0%	12.4%	1.9%	3.30
16 学校は、体力テストの結果を活用した体育授業の工夫や体力向上の取組により運動する楽しさや健康な体づくりに努めている。	44.8%	45.7%	8.6%	1.0%	3.34
17　家庭では「No テレビ・No ゲーム DAY」や「生活リズムチェックシート」の取組を理解し、お子さんに規則正しい生活をするように促している。	23.8%	51.4%	19.0%	5.7%	2.93
18 学校は「新しい学校の生活様式」に基づき、うがい・手洗い・ソーシャルディスタンスやマスクの着用など、子ども達が健康な生活を送ることができるように努めている。	68.6%	29.5%	0.0%	1.0%	3.67
19 学校は、各種避難訓練や不審者に対応した安全指導など、子ども達が安全な生活を送ることができるように努めている。	59.0%	34.3%	6.7%	0.0%	3.52
20 学校だより、学年通信・保健だより・学校ホームページにより、学校のねらいやお子さんの様子が伝わっている。	59.0%	33.3%	6.7%	0.0%	3.53
21 学校は、コミュニティ・スクールとして地域・家庭と協働してよりよい学校づくりを進めている。	46.7%	44.8%	5.7%	1.9%	3.38

１０５名の保護者の皆様にご協力をいただきました。ありがとうございます。

「そう思う」４Ｐ（ポイント）、「やや思う」３Ｐ、「あまり思わない」２Ｐ、「思わない」１Ｐとして各項目を４点満点で点数化すると、９「家庭学習」、１１「読書」、１７「生活リズム」で課題が見られました。２学期以降の教育活動推進に生かしてまいります。

また自由記述にいただいたメッセージやご意見につきましては、個別にご返答させていただきます。ご協力、誠にありがとうございました。

学校前の駐停車はお控え下さい

先日地域の方から困っていますとお言葉をいただきました。学校前に送り迎えの車が多く停まり、通行が不便であるとのこと。駐車禁止になっておりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

R4　３つの重点「わかったことや思ったことを伝えることができる」
「自分の体を知り、体力向上や健康に気を付ける」「よりよいものを作り出すために協働できる」